

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第三中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

●中学生段階で、自ら目的意識をもって学習に取り組んで一定の成果を出し、地域の一員として活動することに価値を見出し、さらにグローバル社会において自分の進む道を前向きに考えさせる機会を設けることにより、「社会を構成する一員」としての自覚を高める。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>「自ら目的意識をもつこと」 「目的に向かって自ら計画を立てて取り組むこと」「達成したときの成就感、あるいは達成できなかった場合に課題意識をもたせて次の目標に向かうこと」等、生涯にわたって学習することの意義を理解させる。</p> <p>●eライブラリアドバンス更新 ・オンライン学習教材により、自分自身の課題に応じた学習に取り組む習慣を身に付けさせるとともに、家庭学習の充実を図る。</p> <p>●英会話能力の向上 ・NEAの年間配置により、英語の生活言語を身に付ける環境を整え、「聞く」「話す」領域を中心に英語の学力を高める。</p> <p>●各種検定受検奨励事業 ・各検定に対して、自分自身で目標を設定して学習することにより、価値のある合格・不合格の体験をさせる。</p>	<p>理念「一人一人の子どもを大事にする」に基づき、「学校に来て良かった」と感じられる学校環境を整備する。</p> <p>●学校図書館の充実 ・生徒目線で見やすい書架の並びにするため3年計画の2年目として整備をしていく。</p> <p>●特別支援学級「三組」の自立活動推進 ・理解しやすく、作業学習ができる環境を整えることにより自立活動を促していく。</p> <p>●ライブ配信事業 ・学校行事等をライブ配信する環境を整えることにより、家庭内の会話を充実させ、生徒の自己肯定感を高める。</p> <p>●「花いっぱい・緑いっぱい」事業 ・フラワーポットを地域に置くことにより社会貢献をする。</p> <p>●教育活動アシスタント事業 ・大学生等の活用により、一人一人の子どもを大事にする。</p>	<p>様々な職業人からの講話をもとに、社会人のすごさを実感させる。また、社会を構成する一員としての自覚を高めるため、「してもらう側」から「する側」になる意欲を高め、地域の一員として地域に貢献しながら自分の夢に近づいていく人材を育成する。</p> <p>●校内ハローワーク ・約30業種の職業人を招聘したブース形式による講話を通して、勤労観・職業観を養う。</p> <p>●防災部・ボランティア活動推進事業 ・町会総合防災訓練への参加、地域行事へのボランティア参画により、地域の一員としての自覚を高める。</p> <p>●「社会を構成する一員としての自覚」を高める事業 ・映画「弁当の日」の視聴により「してもらう側」から「する側」になる意欲を高める。</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	64.2	56.0	79.1	67.0	88.1	67.9	54.4	64.5	50.4	60.4
区	59.3	50.1	71.7	60.0	83.9	65.4	51.9	58.2	47.4	55.6
区との比較	4.9	5.9	7.4	7.0	4.2	2.5	2.5	6.3	3.0	4.8
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	72.5	54.9	66.3	56.3	62.8					
区	65.5	51.0	55.4	47.0	57.6					
区との比較	7.0	3.9	10.9	9.3	5.2					

全国学力・学習状況調査(3年)

	国語	数学	理科
自校	73	60	52
全国(公立)	69.0	51.4	49.3
全国(公立)との比較	4.0	8.6	2.7

※学校の結果は整数で示されています。